

分野	1. 土木	工種	道路
技術の名称	フロンティア側溝	NETIS 番号	
副題(商標名等)	スリット側溝	登録(申請)年月日	
応募技術条件 チェック	次のいずれかの項目に適合(該当項目の□をチェック下さい)		
	<input type="checkbox"/> 県内に本社のある建設業者等が開発したもの。		
	<input type="checkbox"/> 県内に本社のある建設業者等(協会、組合等を含む)が中心となって開発したもの		
	<input checked="" type="checkbox"/> 県内に自社工場のある建設業者等が開発したもの(四街道工場、四街道市内)		
効果	右番号から選択	1 コストの縮減	6 施工性の向上
	1、2、5	2 安全性向上	7 その他
		3 品質の向上	効果を選択した理由を 下記概要や特徴に含めて 記入してください
		4 工期の短縮	
		5 環境	
分類	右番号から選択	1 工法	
		2	2 材料
			3 機械
			4 情報
			5 その他
開発者 (提案者)	会社名	カイエー共和コンクリート株式会社	
	住所	群馬県前橋市堀之下町441-1	TEL 027-261-2661
問合せ先	会社名	カイエー共和コンクリート株式会社	
	担当部署	千葉支店	
	氏名	藤村 義明	
	住所	千葉県千葉市若葉区都賀3-24-1 都賀MTビル1F	
	TEL	043-233-9099	FAX 043-233-9098
	URL	http://www.kaiei-kyowa.jp/	
	E-mail	fujimura@kaiei-kyowa.jp	
概要	本技術はバリアフリータイプで排水性舗装対応のスリット側溝です。従来からのL型縁塊+U型側溝と比べて、模様を施したエプロン部や小物や自転車タイヤの落ちにくいスリット排水孔により、安全性に配慮した製品に仕上がっています。また、エプロン部の形状として4種類のバリエーションを用意しており、環境に合わせた形状選択が可能です。スリム化による軽量タイプのため、施工性は基より経済性でも従来型と比べて、格段に向上しています。		
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・連続スリット溝のため、雨水が堆流することなく、排水孔に排水されます ・セパレート型にも対応しており、底板インバートを現場打設することにより、水路勾配の自在に設ける事ができます。 ・製品側面がストレート形状のため、埋め戻し土の施工性に優れています。 		
施工方法	<ul style="list-style-type: none"> ・据え付けから設置までは従来の函渠型側溝と同様です。 ・製品間の継手は金属プレートにて行います。 		
施工・材料単価(従来との比較)	土木工事精算標準単価(施工パッケージ)、土木コスト情報 従来工法(L型縁塊+U型側溝) 22,200円/m (300×300) 新技術(フロンティア側溝) 17,4500円/m (300×300)		
適用条件・範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・水路サイズは30×30~120cm、40×40~80cmの使用に適用します。 ・車両荷重はT-25に対応致します。 		
施工・使用後の環境への影響	側溝天端に施した深みのある模様により、歩行者側からは滑りにくく、運転者側からは陰影による境界の視認性が上がり、双方の安全性を確保します。		
施工・使用上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・止水パッキンを装着する際、製品端面に付着した水分・砂・ホコリ等を良く取り除いて下さい。 ・据付時に製品投下後、パールで所定の位置まで水平移動しますが、その際に調整モルタルの噛合いに注意してください。 		
実績状況(相手先、件数など)	国土交通省(うち県内では2件) 地方自治体(うち県内では、土木事務所9件、区画整理事務所8件、市役所4件) 民間(うち県内では2件)		
その他(特許番号、各種適合基準、グリーン購入法、建設技術審査証明書・GISなど)	なし		

スリット側溝(フロンティア側溝)

フロンティア側溝の特徴

安全性

- エプロン勾配は、2%勾配のバリアフリータイプです。
- エプロン部はノンスリップタイプが標準です。
- スリット幅が狭い(12mm)ため、細いタイヤにも安心です。

機能性

- 連続スリット溝のため、雨水が堆流することなく、排水孔に排水されます
- 排水性舗装対応製品が標準です。
- セパレート型は、底版インバートを現場打ち打設することにより、水路勾配を自在に設けることができます。

施工性

- 製品側面がストレート形状のため、埋め戻し土の施工性に優れています。
- 製品は中吊りで据付けできるため、最小限の余掘りで施工できます。



フロンティア側溝のバリエーション

タイプ及び設計条件	マウンドタイプ(M)	エントランスタイプ(E)	ブロックタイプ(D)	センターVタイプ(V)
	境界ブロック組合せ型	フラット乗入れ型	ブロック乗入れ型	歩車道フラット型
標準型	M・M-G	E・E-G	D	V・V-G
セパレート型(S)	MS・MS-G	ES・ES-G	—	VS・VS-G
管理柵	M柵	E柵	—	V柵
設計条件	T-25縦断	T-25縦横断	T-25縦横断	T-25縦横断

※-Gはグレーチング付きです

